

2026年
7月号
横浜市
衛生研究所

感染症に 気をつけよう

衛研インスタ
フォローをお願いします



今月の感染症流行状況



注意
今後流行の可能性がある

流行中

大流行



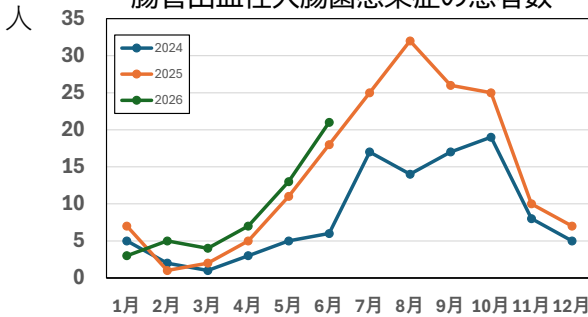
疾患名	流行状況	説明
手足口病	 流行中 	子どもを中心に、夏に流行する感染症の一つ 6月上旬から増加し今月に入り急増、流行警報レベル
腸管出血性大腸菌 感染症	注意 	無症状の場合、気づかずに感染源となることも 日頃から手洗いなど感染予防をしっかりと
梅毒	注意 	患者数の多い状態が続く 20～30歳代の男女の報告が多い、妊婦の報告も

今月のトピック

腸管出血性大腸菌感染症

01 夏から秋にかけて増加します！

腸管出血性大腸菌感染症の患者数



02 感染経路

- 菌で汚染された食べ物・飲み物を摂取
- 菌を持っている生き物との触れ合い
- 身近にいる患者や保菌者から



03 予防方法

＼流水と石けんで行おう／

＼中心温度75℃で1分以上／

＼食品の水洗い、器具の消毒／



こまめな手洗い



食品の加熱



衛生的な取り扱い



横浜メディカル
ダッシュボード

詳しくはこちら



これからの季節に流行する感染症に注意！

横浜市感染症情報センター7月15日発行

厚生労働省ホームページ
腸管出血性大腸菌Q&A